

重点計画改定に向けた国民からの 意見募集について（結果報告）

5月17日 第5回デジタル社会構想会議

デジタル庁

「デジタル庁アイデアボックス」による意見募集について（結果）

- 「広く国民からの意見も募集する」こととしている 新重点計画策定に向けて、前回会合以降、デジタル庁アイデアボックスを利用して意見募集を実施した。
- 4月15日から5月5日までの募集期間において、**約200件**の御意見が寄せられた。
- 構想会議における検討テーマに沿った**3つの設問**に対して、多様な御意見をお寄せいただいた。

- 設問 1** 誰一人取り残されないデジタル社会の実現について
「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現に向けて、どのようなことを期待しますか？
- 設問 2** スタートアップ企業の創出・成長について
日本でスタートアップ企業が創出され、成長していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？
- 設問 3** その他、豊かなデジタル社会の実現に向けて
豊かなデジタル社会の実現に向けて、ご意見、ご要望があれば教えてくださいませんか？

御意見の紹介について

- 設問別にいただいた御意見を内容をもとに整理。
 - 次ページ以降、各設問別に、反響の多い（※）御意見の概要を紹介。
- （※）同一投稿の集約を行った上でコメント数や投票数が多いもの

サンプルさん 2022/04/08 15:15

障害者手帳を便利してほしい

障害者手帳を持ちながら、社会で普通に生活している者です。
障害者手帳をもっと便利なものにしていただきたいです。

①障害者手帳のマイナンバーカードへの集約を進めてください。
あんな折り畳み式の紙の手帳なんて不便すぎます。
この投稿を読んだ方は、誰か試しに手帳を財布にでも入れてみてください。別属で仕方ありません

一部の交通事業者は、電子的確認手段を導入してくれていますが、利用者の多いJRは未だに未対応です。マイナンバーカードの公的個人認証でもいいですし、とにかく障害者が電子的に障害者であることを証明し、毎回窓口に表示する必要のないようにしていただきたいです。

投票する

いいね	2票
ふつう	0票
そうでもない	0票

コメントする

本文

送信

デジタル庁アイデアボックスにおける御意見の例。

「デジタル庁アイデアボックス」による意見募集について（結果）

設問1 誰一人取り残されないデジタル社会の実現について

「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現に向けて、どのようなことを期待しますか？

御意見総数：90件 御意見へのコメント数：355件 投票数：378件

いただいた主なご意見（概要）

行政手続/制度改善に関するご意見

子供やお年寄り、障害者やデジタルデバイスを購入できない人たちも含めての「誰一人」だと思いが、SNS含むインターネットには子供や素人を狙った犯罪も多く、個人情報含む情報漏洩もあるため、まずはインターネット利用時の安全性を最優先し、サーバーの安全性・安定性や通信回線の保守も含んだオンラインシステムの安全性を果たさなければ、日本のデジタル社会は実現できないと考える。

デジタルを活用した支援/多様性に関するご意見

生活保護受給者に関し、

- ・生活保護費の受け渡しを現金手渡しではなく口座への直接入金にすべき。
- ・タブレットの貸与により就活等に役立ててもらうべき。

ルール・制度整備に関するご意見

デジタル化の前に、曖昧なものを洗い出し、事前に既存のルールを見直さないと、折角のデジタルも使えないものになる。例えば旧姓利用など、こういった例は沢山あるはず。

「デジタル庁アイデアボックス」による意見募集について（結果）

設問2 スタートアップ企業の創出・成長について

日本でスタートアップ企業が創出され、成長していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？

御意見総数：39件 御意見へのコメント数：129件 投票数：133件

いただいた主なご意見（概要）

環境整備に関するご意見

MRIなどのデータの拡張子を統一してほしい。各病院で形式がバラバラでは医師の診断時に不便である。

人材育成・確保に関するご意見

スタートアップではITエンジニアが今後さらに逼迫することが予想される。一方で、女性エンジニアや異業種からの転身や、大学段階での割合を増やす等、エンジニアの割合が低い部分・段階に働きかけることが日本全体のエンジニア数を増やすにあたり効果大きい。

行政手続/制度改善に関するご意見

会社の設立登記手続等、申請が複雑で難しいものに関し、申請書の選択肢をチェックしたり、必要事項を穴埋め形式にするなどの工夫等、記入しやすい体制を作る。また、オンラインでの申請時にも同様の措置を行い、負担を和らげる必要がある。

「デジタル庁アイデアボックス」による意見募集について（結果）

設問3 その他、豊かなデジタル社会の実現に向けて

豊かなデジタル社会の実現に向けて、ご意見、ご要望があれば教えてくださいませんか？

御意見総数：88件 御意見へのコメント数：316件 投票数：329件

いただいた主なご意見（概要）

行政手続/制度改善に関するご意見

役所のFAX主義をやめてほしい。ちょっとした問い合わせの際に、FAXや郵送を求められ、セキュリティ対策でメールでも受け付けない。FAX機の販売自体も減ってきている時代なので、役所でも全廃を望む。

情報発信/情報収集に関するご意見

アイデアボックスの存在をどれだけの人知っているかということが疑問。たまたま訪れた人からの意見の収集だけで、広く社会の声を吸い上げることは無理がある。既に日本・世界で拡大しているツールを利用し意見を吸い上げる方が重要。既得権益に縛られず、既存のシステムにとらわれない未来の発想が出来る頭脳集団となることを願う。

人材/教育に関するご意見

（子どもの）小学校入学式で配られた紙の提出書類の多さに驚いた。これらの書類の取り扱いが、学校側でどのように扱われるか不明だが、いずれにせよ多大な管理工数が発生する。データ収集アプリの活用、自動整理・集計、未入力チェック、クラウドへのアーカイブ、必要に応じた活用等、一般企業のようなDX化が必要である。国や自治体が専門部隊を設立し、IT技術者の雇用や学校派遣などを進め、教育現場・保護者・児童の負担を軽減し、質の高い教育の提供が必要。

御意見を踏まえた次期重点計画への反映について

- 設問 1～3 に渡り、行政手続/制度改善への期待の声が多く寄せられ、また設問 1 におけるデジタルを活用した支援/多様性への期待も多く寄せられた。
- いただいた御意見の内容については、本日お示しする次期重点計画案に記載した各パート（誰一人取り残されないデジタル社会の実現、BPRと規制改革、安全・安心、医療・教育等の準公共分野、事業者向け行政サービス、デジタル人材の育成・確保等）の拡充に活用させていただいた。
- 今後も、施策の検討の際に活用していく。